

洲本市議会だより

みんなのぎかい

2025.11.15 vol.77



特集

令和6年度決算事務事業評価

公募写真 第22号

写真タイトル：秋どこだ！ 撮影者：溝尾京華さん 撮影場所：洲本市千草

抽出した15事業 提言まとめ 市長に提出



決算審査と平行し 15事業について評価

9月定例市議会は決算議会です。3月に審査される予算が収入支出の見積もりであるのに対し、9月に提案される決算は、何にどう使ったか、実績を示すものです。

市議会は決算特別委員会を設けて、事業に支出された内容に問題がないかチェックします。

加えて、実施された諸事業の中から、特に注目すべき15事業を抽出し、事業の成果や必要性をはじめ、今後の方向性や課題などを審査し、提言としてまとめ、市長に提出しました。

決算特別委員会 指摘事項

- 負担の公平性を確保する観点から、滞納繰越分や、市営住宅使用料など、各種の収納について、なお一層努力すること。
- 学校給食費の実費徴収については、不納欠損とならないよう未納者への措置を講ずること。
- 公共施設の底地について、借地解消を推進すること。

審査表の見方

事業名 [担当部課名]

●決算額

●事業内容

●Q&A

委員会での
主な質疑

●事務事業に対する評価

A きわめて 良好	B 良好	C おおむね 適正	D 問題が ある	E かなり 問題
-----------------	---------	-----------------	----------------	----------------

●提言…要約して掲載しています

市長へ提出した審査内容は
洲本市議会のホームページを
ご覧ください。



南海地震等防災対策 [消防防災課]

決算額

3,781万8,000円

事業内容

近い将来発生するとされる南海トラフ地震などの災害時の被害を最小化し、被害からの迅速な回復を図るために、市防災計画や防災マップの作成、危機管理の施策を立案し災害に備える。

Q 南海地震に向けた防災対策はどのような取り組みか？

A 防災情報を伝える屋外スピーカーの整備、備蓄品の確保や市民の防災意識向上のため、防災訓練や防災講座の実施などにより、防災・減災に取り組んでいる。

Q 市民として今できることは何か？

A まずは、「自分の命は自分で守る」準備をすることが重要と考える。例えば、緊急持ち出し袋の準備、避難経路の確認などがある。

評価



(おおむね適正)

提言 自分の命は自分で守る、自分の地域は自分たちで守る、この事の重要性を認識するとともに、行政が自主防災組織の構築に向け、さらなるリーダーシップを取られたい。



南海地震 “備えあれば憂いなし”

デマンド交通 (チョイソコすもと) 実証運行

[企画課]

決算額

264万5,000円

事業内容

公共交通空白地域の千草地域において、将来的な移動手段解消のため、意向調査を行い住民と協議し、移動手段として「デマンド交通」の実証実験を実施した。

評価



(おおむね適正)

提言 デマンド交通の実証運行の結果を踏まえて、改善策を考え、持続できるような運行をさらに検討されたい。また、ライドシェアの運行も見据えて、引き続き、公共交通の充実を図られたい。

公共交通支援 (路線運行バス補助金関係)

[企画課]

決算額

5,386万円

事業内容

高齢化が進む本市において、移動に支障のない日常生活を送る上で、公共交通の維持・確保を図ることが重要であり、バス事業者が安定的にバス運行ができるよう、運行費の補助を行う。

評価



(おおむね適正)

提言 交通業界全体が、共同で新たな公共交通体系の構築を検討されたい。

ふるさと洲本 もっともっと応援 寄附金事務 [行革推進室]

決算額 2億6,896万8,000円

事業内容

返礼品の調達費が、返礼割合3割以下基準に違反したとされ、指定取り消し処分を受けた。令和7年10月からの制度復帰に向け、指定取り消し前の寄附者に対する事務処理と制度復帰に向けた事務処理を行う。

評価



(問題がある)

提言 再開に向け、公平・公正に対応するとともに、市民の満足度を向上させるため、市民が行政サービスの充実を実感できる施策及び事業の検討を進められたい。

歳入確保対策の取り組み

[行革推進室]

決算額 なし

事業内容

公正かつ公平な補助金などの交付を推進するとともに、収入未済額の縮減や滞納額を抑制することを目的として、市税などの滞納者に対する補助金の交付制限を実施する。

評価



(おおむね適正)

提言 歳入確保を多様化する観点から、収入未済額の解消に向けた取り組みだけではなく、市の所有する資源の有効活用に向けた取り組みの検討も進められたい。

プラスチック抑制に 市民の環境への意識を

プラスチック資源循環促進 [生活環境課]

決算額

3,292万4,000円

事業内容

令和4年に施行された法令に基づき、プラスチック仕様製品廃棄物の再資源化に取り組む。家庭から出される廃棄物のうち、プラスチック製品や容器を分別収集し、新たな品目として設定し分別収集を実施する。

Q 集めたプラスチックはどうリサイクルされるか？

A 回収したプラスチックは、古紙リサイクル業者が、紙を溶かす際の熱源として固形燃料に利用されている。

Q 現在のプラスチック資源物回収量と目標は？

A 令和5年度は48t、6年度は100tの実績。市民からは「可燃ゴミの排出量が減った」との声もある。



評価



(おおむね適正)

提言 プラスチックごみの分別に関する広報活動として、「広報すもと」やチラシ、ホームページ、出前講座などを活用し、周知徹底を図りたい。また、燃えるゴミ袋については、大・小サイズに加え、中サイズも新たに作製されたい。

担い手育成対策

[農政課]

決算額 553万4,000円

事業内容

本市の農業の将来を担い、雇用の維持・増加や、農村環境の維持・改善に対して意欲ある生産者を支援する。また集落営農の活性化に向けたビジョン作りや若者の雇用、高収益作物の試験栽培・販路開拓、共同利用機械の導入などを支援する。

Q 認定農業者は120人と聞いたが、認定基準は変わっていないか。

A 法律に基づいて認定している。本市の場合は、年間所得が450万円程度で労働時間は年間1,800時間。また、農業経営改善計画を策定するのが要件となっている。



Q 年間所得450万円には、米や野菜以外も入っているのか。

A 通常、畜産やそのほかの所得も改善計画の中に盛り込んでいる。

評価



(おおむね適正)

提言 本市の基幹産業の一つである農業の持続的な発展に向け、若年層就農者の確保、ならびにその定着を図るための労働環境の改善、および経営の安定化に向けた支援の充実が必要である。人材不足を踏まえ、担い手育成と集落営農支援を強化し、次世代農業者の確保と地域農業の持続性向上を両立させる方向で推進すべきと考える。

次世代農業人材の育成に支援を

子育てにやさしいまちづくり

[子ども子育て課]

決算額 1,315万5,000円

事業内容

全ての妊婦・子育て家庭が、安心して出産・子育てができるよう、おむつ用ごみ袋・子育て応援タクシーチケットの交付・出産祝金の支給など、子育て世帯にサービスを提供し、経済的負担を軽減するなど、安心して子育てができる環境を整える。

評価



(おおむね適正)

提言 子育て世代のニーズの変化に対応した取り組みを進めるとともに、引き続き、社会全体で子どもを育てる環境づくりや支援体制の充実が、必要であると思われる。

直営診療所運営

[サービス事業所]

決算額 2億9,101万4,000円

事業内容

休日の応急診療を行う「休日応急診療所」と、旧五色町における地域医療確保を行なう「国民健康保険診療所」の運営を行う。五色診療所は、外来診療のほか、訪問診療・健診・居宅介護支援・通所訪問リハビリなどを実施している。また、3市と3医師会が共同で小児救急外来を行っている。

評価



(おおむね適正)

提言 地域で安心して医療が受けられるよう、地域医療の充実と継続に力を注ぎ、守り続けていくよう努めていただきたい。

9月定例市議会の概要

学級改善アシスタント配置

【学校教育課】
決算額 683万8,000円

事業内容

特別な支援を必要とする児童・生徒について、複数のサポートが必要な10人余りの児童が在籍し、担任のみでは交流などの教育機会を維持できない学級にアシスタントを配置する。

評価



(おおむね適正)

提言 多様化する児童・生徒の学校活動におけるニーズに的確に対応するためには、本事業の取り組みの充実が求められる。支援を必要とする生徒は増加傾向にあり、対応体制の強化に向けて増員を図られたい。

部活動指導員配置

【学校教育課】

決算額

168万5,000円

事業内容

中学校の部活動において、専門的な知識を持った指導者の配置希望が高くなつた。部活動指導員を配置することにより、指導体制の充実を推進するとともに、教員の部活動における時間外勤務の削減と、負担軽減を図る。

評価



(問題がある)

提言 人材不足に加え、専門知識や指導経験の不足を補うためにも、円滑な移行体制の構築に向けた、具体的な検討を進める必要があると思われる。

オールシーズン 楽しめる洲本市に！

観光振興

【商工観光課】

決算額

2,140万5,000円

事業内容

観光施設や観光客の受け入れ態勢の整備として、洲本バスセンター内の観光案内業務委託や、洲本城などの各種パンフレット作成など、観光振興を図る団体への補助を行うことにより、観光客の増加をめざし観光振興を図る。

Q 入り込み客数は、施設に立ち寄った数などをカウントしているのか。

A 宿泊者数は、ホテルなどからの報告をカウントしている。入り込み客数は、大浜海岸などは一日2回運営スタッフが目視によりカウントしている。そのほかの施設からも報告を受けている。



Q 観光客がよく来る場所はどこが多いのか。

A 大浜公園は海水浴が多い。そのほか最近増えている場所は、成ヶ島の渡船や洲本城跡、鮎屋の滝、また市内のカフェや飲食店なども多くなっている。また五色地域の夕日を観に来る観光客も多い。

評価



(おおむね適正)

提言 観光人口、滞在時間、滞在場所がないのが実情で、観光資源と資源を上手くつなげ、洲本市の良さをアピールする取り組みが急務である。夏は、大浜海水浴場に観光客はたくさん来るが、オールシーズン観光客が楽しめる、また移住したくなる洲本市にするには、施策を考える必要性がある。

議案審査 Q&A

文化体育館20周年記念事業

Q 洲本第九合唱団には何名くらい登録されているのか。また、指導者は。

A 【生涯学習課】登録者は229名。女性パートは各80～90名程度であるが、男性パートは少数。指導者は合唱の方が合計7名、ピアノ伴奏の方が3名となっている。毎回の練習に合唱、ピアノ合わせて6～7名が指導に当たっている。



戸籍法改正への対応

Q 戸籍にふりがなが入ることだが、今まで名乗ってきたものと違うふりがなの登録を希望された場合は。

A 【市民協働課】市から送られてきた通知書に、今まで名乗ってきた振り仮名とは異なる振り仮名が記載されている場合は届出が必要である。また基本的には、読んで使える振り仮名を登録している。

畜産振興総合対策 [農政課]

決算額 535万円

事業内容 畜産共進会の開催を通じて畜産農家の生産・育成の意欲向上を図る。また、堆肥流通への助成を通して、家畜ふん尿堆肥の使用促進を図ることにより、化学肥料の使用を減らし、資源循環型農業を推進する。

評価



(おむね適正)

提言 畜産農家の高齢化および後継者不足により、将来の畜産業における労働者不足が懸念されることから、今後の畜産業の振興に向け、さらに充実した支援メニューの検討が必要であると考える。

商工業振興 (未来の担い手確保補助金) [商工観光課]

決算額 210万4,000円

事業内容 市内事業者的人材確保に寄与するとともに、市内就業者の経済的負担の軽減を図ることを目的に、奨学金返還支援補助金を交付する。

評価



(おむね適正)

提言 本事業の対象者は都市部からの移住者も含まれることから、島外の対象者へのアプローチについても検討が必要であると考える。また、年々利用実績が減少傾向にあることから、利用者の拡大を図るために、対象者にとって魅力的な事業内容および更新手続きの簡略化の検討も併せて行う必要があると考える。

水産業振興 [林務水産課]

決算額 634万4,654円

事業内容 水産資源の維持や、漁業生産の向上に向けた栽培漁業の推進を図るとともに、漁業経営の安定に寄与する目的で負担金や補助金を支給する。市内の3漁協には、漁船保険加入に対して補助することで、漁業者の経済的負担を軽減し、持続可能な漁業の推進を図る。

評価



(おむね適正)

提言 経営基盤の強化、栽培漁業の強化、効率化、成果の見える化を図り、担い手育成や資源管理を強化する。また、水産業の持続性と地域活性化に直結する取り組みが必要である。

9月定例市議会の概要

ゆ~ゆ~ファイブの使用料

Q 年間利用券での利用者から、入浴時に別途入場料を徴収することだが、収支の状況は改善されるのか。

A 【農政課】令和6年度の年会費利用者は延べ約6万9,000人。入場料の徴収は200円だが、当面1回につき100円として、年間690万円になる。入浴料の赤字は毎年2,000万円になっており、少しでも増収につながるように業務改善に努めたい。また、道の駅ができれば、収支の改善も望めるのではと考えている。



▲ゆ~ゆ~ファイブ

下水道・コミプラ条例の改正

Q 公共下水道やコミュニティプラントの条例改正は、下水道使用料を30%引き上げるものだが根拠は。

A 【下水道課】令和8年度以降、下水道使用料収入の2億円に対し、人件費や物価の高騰により処理費用が2億6,000万円必要となる。6,000万円の資金不足が生じることとなるので、利用者の方には負担をかけるが、受益者負担の原則により30%の引き上げを行う。



▲洲本環境センター（すいせん苑）

討 論

●議案第63号●

賛成 笹田 守（志）

ゆ~ゆ~ファイブにおいて、年間利用券での利用者に対する料金加算を行うもの。広く親しまれる公共施設として、持続可能な運営につながると受け止める。

●議案第64号●

反対 近藤 昭文（日本共産党）

生活関連の物価高などの影響は、家計負担となって市民生活を苦しめている。一般会計からの繰り出しなどの努力で、現行料金を維持し、値上げを抑えること。

賛成 笹田 守（志）

下水道料金は、合併以降約19年間、一度も改訂されておらず、下水道事業審議会で検討された時期と値上げ幅で改定することのこと。今後も定期的な検証を。

●議案第2・7・8号●

反対 近藤 昭文（日本共産党）

国庫補助が減らされ各保険料は見直しのたびに上がっている。国庫負担割合の復元・増額を国に求め保険税軽減へ他会計からの繰り入れなど努力を要望する。

●議案第2号●

賛成 笹田 守（志）

国民健康保険事業は、今後、持続可能な制度運営のため、県下で税率が統一される。基金を活用した急激な上昇の抑制など、健全な財政運営を要望する。

●議案第1号●

反対 間森 和生（日本共産党）

国の物価高騰交付金は、前年度より少ない。異常な物価高騰の年だけに、市の貯金を使って、商品券発行や、移住・定住、子育て・教育の支援策を充実すべきだった。

反対 濱野 隆（うずしお）

決算書50~51ページ記載の弁償金差額81,871円に関し理事者が「捜査中」として議会への説明を拒んだことは、決算審査制度趣旨を損なう。

反対 久保 哲二（うずしお）

市の説明は極めて不親切かつ不十分で、数字の帳尻が合っているからといって、説明責任を果たさないまま承認することは議会の責務を放棄するに等しい。

賛成 小野 章二（志）

市の財政政策において、実質収支は黒字、財政調整基金残高・実質公債費比率は毎年改善している。加えて、ふるさと納税制度復帰は自主財源確保に貢献できる。

反対 生田 進三（無会派）

東京アンテナショップに係る約3,900万円は不認定。ふるさと納税業務分析等支援業務に係る1,200万円も、その報告書などを閲覧できないため不認定。

請願第2号は、 不採択

6月定例市議会に提出され、継続審査になっていた請願第2号 洲本市議会「株式会社淡路島第一次産業振興公社の事務処理等に関する調査特別委員会」に関する第三者委員会設置に関する請願書は、9月定例市議会で審議されました。それに先立つ総務常任委員会では、賛成少数で不採択。本会議でも不採択となりました。

この請願の審査と採決にあたっては、百条委員会の元委員については、直接報告内容に關係する請願内容のため、審査と採決に加わらないことが妥当として、欠席としました。

討論

●請願第2号●

賛成 生田 進三(無会派)

証人とご家族が被害及び人権侵害を受けていることから、当該委員会設置の過程及び実態の検証はもとより、人権という重要な観点からも採択されるべき。

反対 福島 昌幸(「志」)

議会の調査権の行使は、第3セクターなどの経営健全化に関する指針の趣旨に合致し、求められる機能。それが違法であつたとする請願理由には、納得できない。

賛成 久保 哲二(うずしお)

この請願は外部の有識者による中立的かつ透明な調査を要望する市民の声である。外部検証を加えることで、市政の透明性と信頼を取り戻す努力をすべきである。

反対 小野 章二(「志」)

再度の第三者委員会設置は百条委員会、請願の審査結果を無視し、かつ議論を振り出しに戻すことになる。今後の行政サービスに影響を及ぼしかねない。

賛成 木元 寿夫(うずしお)

洲本市民は、1日も早い制度復帰と共に法令違反などの解明を求めている。市は調査に限界、捜査に支障と答弁。第三者委員会で公平、公正な立場の調査が必要。

反対 福本 巧(宙)

洲本市の業務委託及び事務事業で生じた特異な取り引きに対する調査は必要であり、請願理由と委員会での調査事実とでは乖離があるので採択には反対。

9月定例市議会 議決結果一覧

賛否の分かれた議案等

件名	議員名	議決結果	近藤 昭文 間森 和生 濱野 隆 久保 哲二 高島 久美子 中野 睦子 福島 昌幸 柳川 真一 先田 正一 原田 ひとみ 木元 寿夫 小野 章二 小松 茂 福本 巧 笛田 守 生田 進三 清水 茂
議案第64号	洲本市下水道条例及び洲本市コミュニティ・プラント設置等に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	×
認定第1号	洲本市一般会計歳入歳出決算認定	可決	×
認定第2号	洲本市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	可決	×
認定第7号	洲本市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	可決	×
認定第8号	洲本市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	可決	×
請願第2号	洲本市議会「株式会社淡路島第一次産業振興公社の事務処理等に関する調査特別委員会」に関する第三者委員会に関する請願書	不採択	×

※議長(木戸隆一郎)は評決には加わらない。しかし、賛否同数時のみ表明し、議案の賛否を決定する。○は賛成、×は反対、欠は欠席。

全員賛成の議案等

件名	令和7年度
議案第57号	洲本市一般会計補正予算(第2号)
議案第58号	洲本市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
議案第59号	洲本市CATV事業特別会計補正予算(第1号)
議案第60号	洲本市介護保険特別会計補正予算(第1号)
議案第61号	洲本市下水道事業会計補正予算(第1号)
議案第62号	洲本市立認定こども園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定
議案第63号	洲本市高田屋嘉兵衛公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定

件名	令和6年度
認定第3号	洲本市由良財産区特別会計歳入歳出決算認定
認定第4号	洲本市納、鮎屋財産区特別会計歳入歳出決算認定
認定第5号	洲本市堺財産区特別会計歳入歳出決算認定
認定第6号	洲本市CATV事業特別会計歳入歳出決算認定
認定第9号	洲本市介護サービス事業会計決算認定
認定第10号	洲本市駐車場事業会計決算認定
認定第11号	洲本市下水道事業会計決算認定
認定第12号	洲本市土地取得造成事業会計決算認定

討論

●議案第55号及び56号●

賛成 笹田 守(「志」)

地域課題を多く抱える現状を打破するには、官民の協力が不可欠。意欲ある民間企業の投資がもたらす成長と雇用は、税収増だけでなく、若者の定住促進などにも大きな価値があり、地域の活力再生に寄与するものである。

8月臨時市議会 議決結果一覧

全員賛成の議案

件名
議案第55号 奨励措置の適用に係る事業所の指定
議案第56号 奨励措置の適用に係る事業所の指定

※表記は、正式な名称ではありません。

ズバリ！そこが聞きたい

※一般質問は、本人の意向を尊重して編集しています。



情報化社会の進展に対応した情報教育を要望

ふく もと たくみ あおぞら
福 本 巍 (宙)



動画QRコード

児童生徒の適切なインターネット活用

Q 発達段階に応じた情報教育への取り組みは。

A 【教育長】小・中学校の各修学年数に沿った指導計画を作成し、情報活用能力育成に加え、情報モラルおよびインターネット・リテラシーの向上を図る教育を発達段階に応じて行っている。

Q インターネットの長時間化が児童生徒に与える影響と、その対策についての取り組みは。

A 【教育長】インターネットの長時間利用は、視力低下や依存傾向、睡眠不足などの影響が懸念される。児童生徒に対してそのリスクについて注意喚起を図るとともに、保護者に対して家庭でのルールづくりや、保護者による利用制限およびペアレンタルコントロールの活用を促している。



犯罪被害防止策の推進

Q 被害者となりやすい高齢者に対する効果的な啓発への取り組みは。

A 【健康福祉部】洲本警察署などとの連携のもと、いきいき百歳体操やふれあいサロン、すこやかクラブなどの地域の集いの場において、悪質商法や特殊詐欺に関する出前講座を実施している。令和5年度で14団体256人、6年度では12団体155の方に受講いただいている。



ふるさと納税制度 新たな決意で復帰を！

お 小 の 章 二 こころざし
野 章二 (「志」)



動画QRコード

防災・減災

Q 広域消防・地元消防団、町内会など関係諸団体と共に行う防災訓練について、本年の計画は。

A 【総務部】11月2日（日）、外町地区を対象に防災公園をメイン会場として実施する。



▲洲本市防災訓練

Q 南海トラフ津波事前避難地域について、淡路島3市を含む兵庫県は指定されていないが、その理由は。

A 【総務部】ガイドラインによって対象が示されており、本市は津波到達が最も速いとされる上灘地区で44分となっており、事前避難を要する地域ではないと判断している。

の受付、返礼品の発注と配達管理などの業務を中間事業者に委託。また、返礼品事業者募集要領を改正し、業者への説明会を開催。次に制度指定のための申出書を7月15日に兵庫県に提出。その後、総務省に進達され、確認が行われている。

Q ふるさと納税制度復帰に向けての決意と覚悟について。

A 【市長】厳格に制度の基準を遵守し、一層の透明性と誠実さをもって対応していく。また、ふるさと納税制度を通して、市民の皆さんと共に洲本市を活性化させていくことが、私の責務と考えている。

ふるさと納税復帰

Q 制度復帰に向けた現在の準備状況と、今後の体制整備などは。

A 【財務部】準備として、寄附



動画QRコード

上崎市長は住民説明会で説明責任を果たせ！

久保哲二 (うずしあ)



洲本市の観光戦略

Q 洲本温泉の外湯の必要性についての考えは。

A 【産業振興部】市街地に気軽に利用出来る入浴施設があれば多くの方々に喜ばれると考える。一方で整備には多額の初期投資が必要で、維持管理や日帰り入浴客への影響など、慎重な検討が求められる。

ふるさと納税問題

Q 公益通報調査結果の公表について、魅力創生課の物品販売において支出金の確認は出

来るが、売上金の確認が出来ず、違法または不当な事実が判明したとのことであった。損害額 300 万円余りとの情報があるが、なぜ関係者の賠償や刑事告訴をしないのか。

A 【総務部】損害額を確定することが困難で、私的流用の事実があったとまでは認定できなかつたことから損害賠償請求、告訴を行わなかつた。

Q 旧アンテナショップに関して、元魅力創生課長の違法行為を元店長が上崎社長に報告し、是正を求めた行為は公益通報だと思う。通報 17 日後に行つた通報店員の雇い止めは、不利益な

扱いでは。上崎社長の見解は。

A 【総務部】市の一般事務に関わるものでなく、お答えしかねる。

Q お節料理の損害賠償の進捗状況は。

A 【財務部】監査委員の精査作業中。決定後、損害賠償請求を行いたい。



動画QRコード

洲本区検察庁・洲本税務署の跡地有効活用を要望

先田正一 (公明党)



まちなか広場

Q 洲本地方合同庁舎整備計画は。

A 【財務部】国が合同庁舎整備を事業採択決定した場合、本市としては中心市街地の活性化や市民の利便性向上のため、協力したい。

Q 城郭エリア内にある神戸地方検察庁洲本区検察庁、洲本税務署の跡地活用は。

A 【財務部】土地交換により市が土地を取得する予定で、洲本城跡整備基本計画では下の城ゾーンになるが、現状

方針は決まっていない。隣接する淡路文化史料館も含めて、今後のあり方の検討を進める。

子育て支援

Q 子ども子育て支援金制度の創設に伴う、児童手当の拡充内容は。

A 【健康福祉部】児童手当の拡充は、2024年10月分から実施され、①所得制限の撤廃、②支給対象年齢が、「高校生年代」まで延長（18歳の誕生日後最初の3月31日まで）③第3子以降の支給額増額（月額3万円に増額）④支給回数が年6回（2ヶ月分ずつ）に変更になる。

Q こども誰でも通園制度の目的は。

A 【健康福祉部】令和8年度から全国で実施され、全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な生育環境を整備。全ての子育て家庭に対して多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化する。



▲まちなか広場

ズバリ！そこが聞きたい

※一般質問は、本人の意向を尊重して編集しています。



高齢者・子育て世代への独自の猛暑対策を

ま
間
森
か
づ
あ
生

(日本共産党)



動画QRコード

Q 猛暑インフレといわれるほど、物価高騰が市民生活を苦しめている。給食費への補助や農業への被害などへの対策は。

A【教育長】学校給食費は、国の物価高騰対応臨時交付金を活用し、保護者負担を増やすことのないよう対応している。

A【産業振興部】農業者には、「水利施設管理強化事業」「多面的機能支払交付金事業」で、用水確保のためのポンプの運転や借り上げなどの経費に活用が可能である。畜産業には、飼料価格高騰対策として助成

を行っている。漁業支援は、燃油への一部助成を補正予算で計上した。

Q 高齢者世帯への熱中症対策として、冷房機器設置に助成金を出しているところもあるが、本市も調査をして導入を検討してもいいのでは。

A【健康福祉部】職員がいきいき百歳体操や集いの場に出向いたり、家庭訪問したりしながら、熱中症予防に努めている。助成金制度は今後、検討する。

Q 热中症警戒アラートの発出や、暑さ指数の指針に基づ

く市民への周知や取り組みは。

A【市民生活部】周知については環境省が予報として発表している。暑さ指数についても注意事項が示されており、適切に対応されたい。

その他、避難所の環境について質問しました。



▲備蓄倉庫に使用している旧スポーツセンター



プール大規模改修進む！安心安全へリニューアル

はら
原
だ
ひとみ

(公明党)



動画QRコード

Q 市民交流センタープールの大規模改修の具体的な改修箇所、予定期間や期間は。

A【教育委員会】防水シートや外壁塗装、ボイラー交換など、令和8～9年度に約1年かけて実施予定。

Q 児童生徒の水泳学習や部活動への影響、高齢者のリハビリや健康維持への支障を心配する声があるが、対策は。

A【教育委員会】代替策について調査・研究を続け、特に小学校の水泳授業での活動の機会が途切れないよう学校

や事業者と調整しながら検討を進める。

Q 公立保育所における安全対策・防犯カメラ設置は。

A【健康福祉部】公立保育所では門扉施錠や巡回で安全確保。今後は、園児へのプライバシーも配慮しつつ、通用口や園庭など外部侵入リスクの高い箇所に防犯カメラ設置の検討を進める。

子育て世帯訪問支援事業

Q 事業の目的と導入の背景、本市に寄せられている具体的な支援の声は。

A【健康福祉部】核家族化や地域の繋がりの希薄化で育児サポートが不足する家庭を支える制度。保護者からは「安心した」、「気持ちが楽になった」との声があり、訪問支援員が家事負担軽減や悩みの傾聴を行い、育児不安解消や虐待防止につながっている。





動画QRコード

もっと住みやすく、賑わいのあるまちに！

なか
中 の ちか
野 瞳 子 こころざし
(「志」)

Q 78回目を数える「淡路島まつり」。本市にとっての位置づけは。

A 【産業振興部】島内最大の夏まつりイベントで、本市の輝きを伝える伝統あるイベントとして、途絶えさせてはならない大切ななものである。しかし、開催費用は年々増加傾向にあり、今後の実施方法については再検討すべき時期に差しかかっている。

Q 生活の足としての交通。本市の課題は。

A 【企画情報部】車社会の進展や少子化、人口減少など

が要因で路線バスの利用者が減少。最近は路線バスの維持・確保のため、バス事業者と3市が連携・協力し利用しやすいルート・ダイヤに改正、また運賃を安くするなどで利用者が増える傾向にあるが、喫緊の課題は、運転手の確保、公共交通空白地の解消などがある。

Q 観光の足として、今年度取り組む施策は。

A 【産業振興部】国の補助金を活用した実証事業で、来訪者向けにEバイクを貸し出すシェアサイクルと、10月の金土日祝17時～24時の時間帯に、温泉街と市街地を結ぶ無料

シャトルバスを運行する。市内周遊の利便性向上や、年間約60万人が宿泊する洲本温泉地の強みを最大限に生かし、来訪者を市街地に誘導し、地域の活性化を目指す。



動画QRコード

歯は大切 洲本市民は8020から9020への目標を!!

木 元 寿 夫 (うずしお)



五色地域の福祉施設

Q 五色診療所医師確保は。

A 【健康福祉部】医師が見つかり、協議を重ねている。

Q ケアマネージャー実態調査について。

A 【健康福祉部】人材不足や、資格更新研修に費用と時

間が負担との声があり、離職防止策や人材育成、その他実施可能な対策を検討する。

とで元本が返済される性格を有し、直ちに損失は発生しないと認識している。

市の財政状況

Q 監査意見書には義務的経費が5億4,000万円弱増加し、裁量的経費が制約されているとあるが、財政の硬直化でないか。洲本市の財政は健全なのか。基金運用と含み損は。

A 【監査委員事務局】令和6年度は基金残高が約1億8,000万円弱減少し、債券運用割合が増加。保有債券の含み損はあおむね3割弱へ拡大している。債券は満期まで保有するこ

ふるさと納税

Q 中間事業者が決まり返礼品事業者に対する説明会も終わり、7月15日、県に再申請の書類を提出したがその後10月1日再開までの行程は。また違反に対する指導は。



▲五色健康道場

A 【財務部】総務省で内容について照会、確認が行われて9月末には国が告示を行う。現段階で、県、国から制度指定に係る書類の送付はない。

ズバリ！そこが聞きたい

※一般質問は、本人の意向を尊重して編集しています。



小規模農家に対する補助金制度を要望

やな
柳
川
まさ
かず
あおぞら
(宙)



動画QRコード

Q 漁獲量の減少に伴い育てる漁業の推進は。

A 【産業振興部】現在も種苗放流事業・中間育成事業・産卵用タコツボ投入事業・サフランの授精卵放流などを実施しており、今後も継続して支援を行う。

Q 認定農業者・集落営農者・法人経営などの補助金メニューはあるが、個人農業者に対しては。

A 【産業振興部】個人農業者に対する補助は難しい問題であるが、他市の事例などを踏

まえながら可能性を探り、今後の検討課題とさせていただく。

Q 旧スポーツセンター施設の今後は。

A 【総務部】現在は書庫・備蓄庫などに使用しており、当面は継続利用を予定している。市所有施設の統廃合などにより、代替の施設が確保でき次第、順次倉庫機能を移転し、解体後の敷地の有効活用を検討する。

Q 空き家解体に対して固定資産税の助成は出来ないか。

A 【財務部】本市では、空き家

解体に対する固定資産税の助成制度は設けていない。一定の条件を満たす老朽化した空き家を除却した土地に関しては、住宅用地の特例が外れることに伴い、固定資産税の増加分に対して補助金を交付している自治体もある。他自治体の施策を参考にしながら、調査研究を進めていきたい。



空き家の現状と今後について

ふく
福
島
まさ
昌
ゆき
幸
ここざし
(「志」)



動画QRコード

Q 空き家についての市民の方々から寄せられる相談件数や相談内容、また危険度の高い空き家の対応は。

A 【都市整備部】相談件数は、令和5年度 138 件、6年度 151 件、今年度 8月末時点 55 件。内容は、空き家の雑草、木の繁茂や害虫の発生、危険建物の対応、解体助成金についてなどである。対応としては、その都度現地を確認し、危険度の高い空き家は、応急処置、立ち入り制限、啓発表示の掲示などの対策を実施し、所有者を調査、連絡している。

Q 空き家のリフォーム改修に対する補助金制度と、移住支援と若者の定住施策と組み合わせて拡充する考えは。

A 【都市整備部】「あいでよ洲本市新生活支援事業」、「洲本市結婚新生活支援事業」などを実施しており、空き家購入後、改築・リフォームを行う場合、これらの施策をうまく組み合わせて活用できるものと考える。

Q 本市の目指す空き家対策の方向性は。

A 【都市整備部】本市の目指す空き家対策は、危険な空

き家を減らし、住民の安全を第一に考え、空き家の発生を予防すること。また、空き家を活用し、地域の活性化を図るために多面的なアプローチを検討する。持続可能な地域づくりに寄与する施策を展開していく。





動画QRコード

補助金(1,500万円)の返還請求を要望

いく
生 田 進 三

(無会派)

目的外使用が
疑われる2件の補助金

Q 1件は、他の自治体の返礼品を製造しているが、「洲本市の返礼品を作る」という当該補助金の目的に違反しているため、補助金等交付確定通知書の交付条件に従い、補助金の返還を求めるべきでは。

A【財務部】 当該補助金要綱では他の自治体の返礼品の製造を禁止する規定はない。また、補助金等交付確定通知書に記載の交付条件については整理できてあらず、今日の答弁は控える。

Q 1件は、令和6年、補助金を受けて施設を作った事業者が、その会社を他の会社に売り渡している。つまり、税金1,500万円が法人売買における株式の評価に反映され、個人の資産に変換された形になつた。

これは、「補助金等交付規則の交付決定の取り消しにおいて、第3項第21条の承認を受けずに、補助事業等により取得し、または公用の増加した財産を補助金等の交付の目的に反して使用し、譲渡、貸付けまたは担保に供したときに該当し、補助金等の交付の決定の全部または一部を取り消す

すことができる」という項目に該当するのでは。

A【財務部】 株主は変わっても、その法人に設備が残っていることから、該当しないとの認識である。



▲イメージ写真



動画QRコード

子育て世代負担軽減のため国保の均等割り廃止、減免を

こん どう あき ふみ
近 藤 昭 文

(日本共産党)



国民健康保険税

Q 子育て支援に逆行する均等割りの軽減・廃止について、全国的に独自に減免する自治体が増えている。県内でも加西市や赤穂市、南あわじ市では6月定例市議会で未就学児均等割りの全額免除が決まつたと聞く。本市では、現在の国の未就学児の軽減措置対象者は何人いるのか。

A【市民生活部】 本年度算定期点で171人となる。

Q 本市の国民健康保険に加入しているゼロ歳児から高校3年生までの人数、全額

免除した場合の必要額は。

A【市民生活部】 令和7年度当初賦課時点で、人数は725人、必要額を試算すると約1,876万円となる。

有害鳥獣防除対策

Q 本市の狩猟免許取得者、シカとイノシシの箱わなの設置数、捕獲実績は。

A【産業振興部】 有害期間中の実績では、狩猟免許取得者は226人、箱わな設置数は620基、昨年度の実績はシカ462頭、イノシシ1,051頭となっている。

その他、狩猟免許取得のための受講者を増やす方策について質問しました。



スポーツクラブ21

Q 市内13の小学校区にあるクラブへの具体的な支援は。

A【教育委員会】 資金面の支援はないが、各クラブの代表者で組織する連絡協議会の事務局として各種事業を調整している。

意見交換会

洲本市消防団との意見交換会

消防団組織について 活発に意見交換！



木戸議長

市民のため地域のために
ご尽力いただいていること
に心から感謝申し上げる。



岡澤団長

消防団員のさらなる活動へ
つなげていく場になれば。



団員が抱える課題

- 今は団員も仕事で、地域外・市外へ行っている人も多く、火事の際も人数が集まらないことも。
- 班長などの報酬額が一般団員と差額が十分でないと感じる。
- 防災訓練には、地域の中で声をかけ合って、参加してもらいたい。



議会からの質問

Q 野焼きでの火事もあるが、出動への対策などは？

A 事前に言っていただければ、待機できる。初期消火の練習やAEDの練習もしている。

Q 外国人の方への火災時の対応は？

A 防災訓練や地域でお見掛けしたときなどに声をかけている。現在、3名が入団している。

今回の意見交換では、自主防災の重要性、必要性を感じました。
そんな中でも外国人の方々が消防団に入ってくださるということを聞き、
希望を感じる部分もありました。



淡路島観光協会との意見交換会

観光で洲本市を元気に!

テーマ

「淡路島（洲本市）の観光について」

上村・洲本地区会長

観光ではお金のかけ方が集客力に直結するが、兵庫県はそれが少ない県。淡路島の独自の魅力を発信、PRしていく必要がある。



大浜海岸の利活用ほか

議会

- ・洲本温泉のPRの必要性、外湯の重要性を感じている。
- ・検察庁や税務署、淡路文化史料館のある周辺と時期を合わせて、市街地とのアクセスをよくするなどの一体的な整備もできるのでは。

- ・夏以外の時期にどう活かすか。自分たちが動いても良い。
- ・気候も変化しており、海水浴の期間を延長すれば、集客を伸ばせる。
- ・スパやジムがあると、外国人目線でも選ばれ、地元の人も利用できるのでは。

淡路島観光協会



市内の交通

議会

- ・観光施策として自動運転の実証実験を行う。市民目線で見ても、今後の地域間の移動の一助となる期待がある。



- ・タクシーが少なくなっている。アプリを活用できる環境を整えて、観光客からの需要が伸びれば、再興するのでは。
- ・自転車のための道路があまり整備されていない。
- ・駐車場料金は、観光客と住民の料金を分けて、増収分で他の施策ができるのでは。

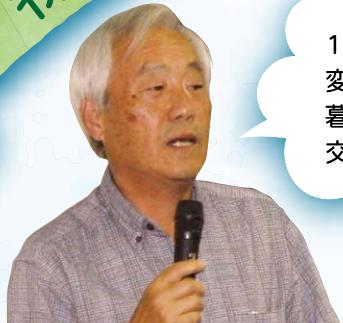


淡路島観光協会

洲本を観光で元氣にするための、貴重なご提案をいただきました。遅れていると感じる部分もあり、これらの提案を真摯に受け止め、議会からも提案していきたい。

議会報告会 議会懇談会

物部地区



森 連合町内会長

10年振りの開催。現状は変わっている。安心安全に暮らせるように活発な意見交換をし、住みよい町に。

町内会役員と 地域課題

馬木・緑ヶ丘 地区

- 通学する子どもたちも危険なので、太郎池から大野へ抜ける道を拡張してほしい。
- 樋戸野川の土手の反対側も通れるように改善してほしい。
- 公民館や集会所がないので、大きな会場がほしい。
- ゴミの分別を周知徹底してほしい。



中島・物部県住 地区



- 通学路でもあり、道も狭いのでシルバー人材センター事務所を移転してほしい。
- 中島ポンプ場の定期点検と機能は充分なのか。
- みつあい館を午後6時まで開けてほしい。
- 樋戸野川の土砂を除去してほしい。
- 物部曲田塩屋線の実現を。

皆さんの意見・要望に 議会はこう動いた

出された意見を仕分けして、執行部に考え方・見解の回答を依頼

所管の常任委員会ごとに回答内容を確認・協議

議員協議会にて全議員で確認

各町内会長に回答書を送付
(必要な課題は議会として政策提言をします)

で交流



山崎・出店 地区

- 下水道の計画を早く進めて、接続したい。
- 側溝の掃除は、重い蓋^{ふた}を上げたり、自分たち町内会だけでは難しい。
- 倒壊しそうな空き家が問題。市も対応してくれてはいるが…



本村・神子住宅 地区



- ポンプ場周辺側溝の掃除をしてほしい。
- 高齢者も多いので、一斉清掃の時期を涼しい時期にしてほしい。
- 防犯カメラの設置について、議員も防犯カメラに関する事を勉強してほしい。相談に行っても窓口1つではなく、書類もややこしい。



防犯カメラ設置
ゴミエコステーション etc



この地区は、小・中・高校と子どもが活発に活動している地区。安心して子育てできる町づくりに心掛けて取り組んでいる。

大継 連合副会長



議会だよりへ

7月議員研修
「洲本署を取り巻く治安情勢等」
洲本警察署長 中井 勝氏

7月25日(金)、洲本警察署長 中井 勝氏をお招きした議員研修では、「洲本署を取り巻く治安情勢等」を主題として、“数字から見る洲本署”“特殊詐欺”、“警察捜査と防犯カメラ”、これらについてテーマ別にご講演いただきました。

“数字から見る洲本署”的テーマでは、洲本市における刑法犯認知件数、交通事故発生件数(人身・死亡)の多さに驚きました。

また、特殊詐欺については、洲本署管内においても、種類が多様で、巧妙な手口による犯罪が増加しているとのことで、今後の動向も危惧するところです。

防犯カメラの追跡捜査など、警察捜査におけるさまざまな場面で活用する重要性をお聞きし、地域防犯力の向上に向けて、防犯カメラの設置の必要性を感じました。

本市においても、防犯カメラ設置やその他市民の皆さんのが安全で安心できる地域づくりのための施策を進めていく必要があると思いました。


12月定例市議会の予定

- | | |
|------------------|-----------------|
| 11月21日(金) | 常任委員長会 |
| 11月25日(火) | 議会運営委員会 |
| | 広報広聴特別委員会 |
| 11月28日(金) | 本会議(第1日) |
| 12月5日(金) | 本会議(第2日) |
| 12月8日(月) | 本会議(第3日) |
| 12月9日(火) | 本会議(第4日) |
| 12月10日(水) | 常任委員会 |
| 12月11日(木) | 常任委員会 |
| 12月12日(金) | 常任委員会 |
| 12月15日(月) | 予備日 |
| 12月16日(火) | 本会議(第5日) |

※請願の提出を検討されている方は、議会事務局までお問い合わせください。

**姉妹都市ハワイ郡訪問団が
議場を見学しました!**


令和7年10月3日(金)

編集後記

◆連日気温が35℃超え、地球沸騰化という言葉が頻繁に使われた今年の夏ですが、本市の海水浴場はますますの入り込み数で夏の観光シーズンを終えました。◆50年ぶりに大阪で開催された万博は、当初の見込みから一転、後半は連日20万人を数える来訪者で賑わい、大きな経済効果を生みました。コロナ禍から5年余り。やっと闇から抜け出せた感がありますね。◆皆さんがこの議会報を手に取る頃は、紅葉が進んでいるでしょうか。短い秋を楽しみつつ、じきに訪れる厳しい寒さに備えて下さい。感染症の流行も懸念されますので、うがい・手洗いなど基本的な感染予防と体力づくりで、健康な毎日をお過ごし下さい。(中野)

表紙 募集中!!
写真

市内で撮影された風景、イベントなどの写真で表紙を飾りませんか？

詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

洲本市議会 検索